



(社)日本BGM協会

第21回BGM協会セミナー

音の力と財産

講演 1

BGMに関する著作権

社団法人日本音楽著作権協会大阪支部

講演 2

スピーカー設計者から見た 都市のサウンドデザイン

株式会社アモネット取締役副社長

澤田泰輔氏

平成20年3月11日(火)午後2時~5時

ドーンセンター(大阪府立女性総合センター)

3,000円

主催

社団法人

日本バックグラウンド・ミュージック協会

(日本BGM協会)

音は、何よりもまず「感じる」ものです。感じる音は心に響きます。だから、よい音・音楽が流れる「空間」を、私たちは“快適”と感じるのです。



音・音楽は、このように心の財産であります。同時に知的財産として著作権の対象でもあります。従って、BGMとして空間に流れている音・音楽には、相応しい選曲・音響設計がなされていると同時に権利処理が施されています。

最近、大型商業施設や駅などの公共空間におけるBGMが、多方面から注目を集めています。従来のBGMには「音・音楽はあればよい」との見方もあり、デザインという視覚分野にかたよりがちでしたが、近年バリアフリーやユニバーサルデザインの普及と相まって聴覚情報への関心が高まり、最近の事例では、色やデザインだけでなく聞こえてくる音も含めた環境総体が、クライアントのコンセプトとして表現されるようになりました。

BGMは、本来、こうした目的に沿った音環境を目指してまいりました。その確認の意味もこめて、今回のセミナーではより現場に近い視点から、まず著作権の課題として録音権からデジタル送信にかかる隣接権まで、BGMの現場に必要な権利処理に関する基本を見直すと共に、都市空間におけるサウンドデザインを支える音響機器設計・運用計画について、事例を交えて紹介してまいります。

お申し込み・お問い合わせ

社団法人日本バックグラウンド・ミュージック協会（日本BGM協会）
〒102-0093 東京都千代田区平河町1-7-5 ヴィラロイヤル平河609
Tel.03-3234-9668 Fax.03-3239-0847 電子メール office@bgm.or.jp

～ 座席数に限りがございますので、お早めにお申し込み下さい。～

会場案内 / ドーンセンター（5階特別会議室）

所在地：大阪府大阪市中央区大手前1-3-49 Tel.06-6910-8500

交通：・京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を通過して1番出口より東へ350m。

・地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ350m。

・JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ550m。